

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

新規受託項目のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、弊社では皆様のご要望にお応えするため、検査の新規拡大に努めておりますが、この度、下記項目の検査受託を開始することとなりました。

取り急ぎご案内致しますので、宜しくご利用の程お願い申し上げます。

敬具

記

新規受託項目

- [07528] 抗p53抗体

受託開始日

- 平成22年10月1日(金)

抗p53抗体

p53蛋白質は、細胞周期進行の制御、遺伝子修復酵素の活性化、アポトーシス誘導能等多彩な活性によって遺伝子の異常から生体を守る機能を担っています。p53遺伝子自体に突然変異が生じるとこれらのp53蛋白質の機能が欠損し、腫瘍が発生すると考えられています。ヒトがん細胞におけるp53遺伝子の変異は、大腸、胃、乳腺、肺、脳、食道など多くの臓器において見出され、p53蛋白質の異常な蓄積が多くの腫瘍組織において観察されています。また、抗p53抗体の出現とp53遺伝子変異は非常に高い相関があることが報告されています。

正常細胞にはp53蛋白質はごく少量しか存在しませんが、p53遺伝子に突然変異が生じることにより、半減期が延長した変異p53蛋白質が細胞核内に蓄積し、その結果、抗p53抗体が出現することが予想されています。

また、いくつかの臓器ではp53遺伝子の突然変異はがんの初期に起こることが推測されていることから、血清中抗p53抗体の測定は早期がんのマーカーとして有用と考えられています。また、食道がんおよび乳がんでは、抗p53抗体の陽性率は他の腫瘍マーカーより優れているといわれており、組み合わせて検査することでさらに診断効率が高くなると考えられます。

検査要項

項目コード	07528
検査項目名	抗p53抗体
検体量	血清 0.3mL
保存方法	冷蔵(4℃)
検査方法	EIA
基準値	1.30U/mL以下
所要日数	3～6日
検査実施料	170点([D009]腫瘍マーカー「8」血清中抗p53抗体)
判断料	135点(生化学的検査Ⅱ)
定価	3,000円
備考	血清中抗p53抗体は、食道癌、大腸癌又は乳癌が強く疑われる患者に対して行った場合に月1回に限り算定できる。

参考文献

- 島田英昭, 他: 日臨外会誌 64, 1551～1559, 2003.
竹田明彦, 他: 癌の臨床 54, 689～694, 2008.